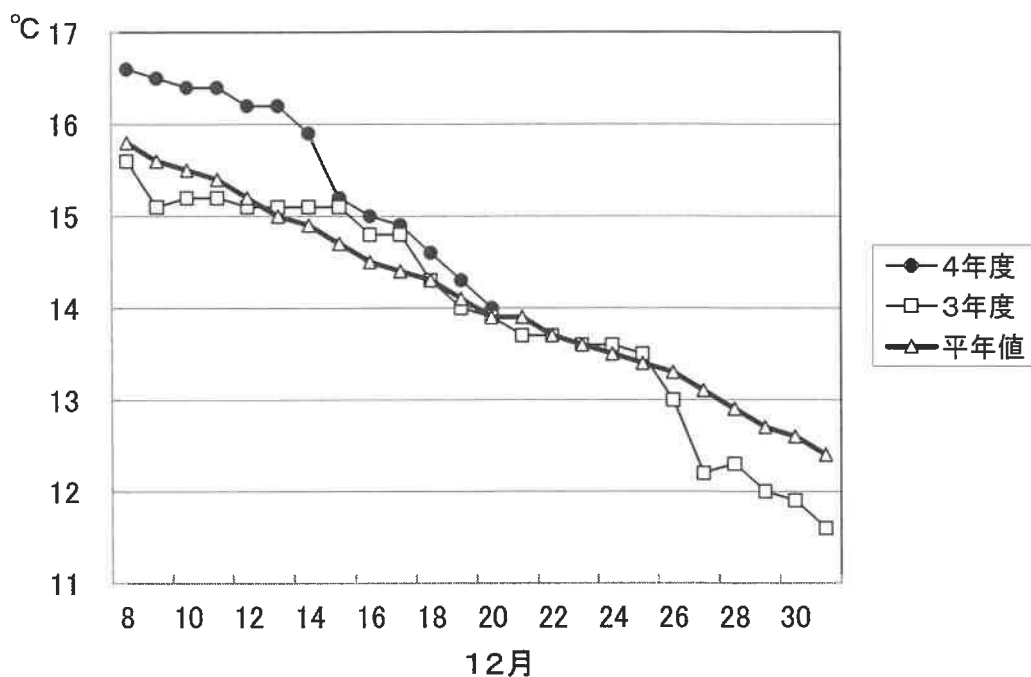


1. 引田沖の海水温 (午前9時)



12月20日の引田沖の海水温は14.0℃で、昨年度並びに平年値よりも0.1℃高い状態となっています。(屋島湾の水温ブイの不具合のため、今回から引田沖の海水温を代用します。)

2. 摘採の状況

水温は冷え込みの影響から、昨年及び平年並みまで降下しました。ほとんどの漁場で1～2回目を摘採中で、早い漁場では3回目の摘採に入っています。全体的に色は良好ですが、食害等の影響から伸びが鈍い漁場も見られます。

東讃: 1～2回目の摘採が中心。庵治は3回目の摘採に入った。小田は伸び待ち。全体的に色は良好で、伸びはまずまず。

高松: 1～2回目を摘採中。色はまずまずだが、食害等の影響から伸びはやや鈍くなっている。

小豆: 1～2回目の摘採が中心。北浦・家浦は3回目の摘採に入った。全体的に色はまずまずだが、食害等の影響から伸びはやや鈍くなっている。

中讃: 与島、丸亀ともに12月17日から摘採開始。色、伸びともにまずまず。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：令和4年12月20日

① 栄養塩

漁場		11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20	12/27	1/4	1/10	1/17	1/24
		本年度	前年度									
引田	本年度	6.1	5.9	6.5	7.8	5.5	5.9					
	前年度	1.7	0.8	0.9	2.3	2.0	3.4	3.4	1.9	1.1	1.1	0.5
東讃	本年度	5.3	5.5	5.6	6.5	5.3	4.9					
	前年度	1.2	0.5	0.7	1.5	2.4	3.0	3.8	1.0	0.1	0.2	0.3
津田	本年度	4.9	5.4	6.1	7.6	6.0	5.2					
	前年度	1.9	1.2	1.0	2.2	2.1	3.8	3.7	1.5	1.1	0.7	0.6
小田	本年度	6.2	6.2	7.0	7.1	6.2	4.4					
	前年度	3.6	欠測	1.8	2.9	2.8	4.5	3.6	2.4	1.9	0.9	0.9
志度湾	本年度	7.1	6.5	7.0	7.6	6.2	4.2					
	前年度	3.9	1.3	1.7	2.9	2.7	4.3	3.6	1.3	1.4	0.7	0.5
庵治	本年度	7.2	7.0	7.4	7.5	6.1	4.5					
	前年度	4.1	1.9	2.2	2.9	3.8	5.1	3.6	1.7	1.9	0.3	0.6
瀬戸内	本年度	9.6	7.6	8.0	8.2	5.9	3.3					
	前年度	4.7	2.7	4.2	4.3	4.9	4.7	2.2	2.5	2.0	0.5	0.7
香西	本年度	8.9	8.1	6.6	8.8	5.1	4.0					
	前年度	4.1	2.7	3.6	3.3	6.1	4.9	1.9	1.8	1.9	0.4	0.6
下笠居	本年度	8.9	7.6	6.5	7.1	4.0	2.3					
	前年度	3.3	3.0	3.5	4.5	5.3	3.3	2.4	2.1	1.8	0.3	0.6
直島	本年度	9.2	8.3	9.0	8.8	7.3	2.7					
	前年度	5.1	3.5	4.0	5.7	6.2	4.6	3.2	2.2	2.7	0.8	1.6
池田	本年度	4.8	6.0	6.0	7.0	6.1	3.7					
	前年度	3.4	1.5	1.6	3.3	2.7	6.2	3.0	0.9	2.4	0.5	0.4
四海	本年度	7.4	7.5	8.5	8.4	6.4	2.9					
	前年度	5.5	1.8	2.3	3.6	4.3	4.5	2.3	1.5	1.1	0.2	0.4
唐櫃	本年度	7.5	7.3	8.3	8.5	6.8	2.2					
	前年度	4.5	2.0	2.1	3.8	4.4	4.8	3.2	1.2	0.9	0.3	0.2
北浦	本年度	7.6	7.2	8.5	7.3	6.9	3.9					
	前年度	3.6	2.3	1.5	3.8	3.3	5.0	3.9	1.3	1.1	0.2	0.3
大部	本年度	6.3	7.4	8.6	6.6	6.1	5.4					
	前年度	2.3	1.0	1.2	2.6	2.6	5.1	4.1	1.9	2.3	0.6	2.3
内海	本年度	5.4	6.1	6.4	5.9	5.5	5.4					
	前年度	2.3	1.3	0.7	1.8	2.1	2.8	3.6	1.9	1.9	1.8	0.9
与島	本年度	8.0	7.8	4.8	7.8	1.7	2.6					
	前年度	3.6	7.4	4.3	5.5	4.7	3.3	3.2	4.1	3.7	2.1	0.9
丸亀市	本年度	9.0	2.3	3.3	4.9	5.0	5.9					
	前年度	3.0	2.1	4.2	5.0	11.7	4.9	2.3	2.9	0.5	0.1	0.4
箱浦	本年度	3.0	1.2	2.2	1.2	1.2	1.8					
	前年度	1.5	1.8	3.2	13.6	2.6	2.1	1.5	1.1	0.9	0.6	0.4
平均	本年度	7.0	6.4	6.6	7.1	5.4	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	3.3	2.2	2.4	3.4	4.0	4.2	3.1	1.9	1.6	0.6	0.7

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第11回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $1.8\sim 5.9\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $4.0\mu\text{g at/l}$ で、前年度 ($4.2\mu\text{g at/l}$) と同程度の結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、 単位：個/ℓ)

漁 場	植 物 プ ラ ン ク ト ン 数						備 考	
	コ シ ノ デ ィ ス カ ス				ユ ー カ ン ピ ア		珪藻優占種第1位	
	12月20日		前年同時期		12月20日	前年同時期		
	ワレシ-	全数	ワレシ-	全数				
引 田	200	300	200	350	3,550	0	キートセロス	28,500
東 讃	50	150	150	200	0	0	キートセロス	12,500
津 田	50	100	100	250	0	0	キートセロス	3,750
小 田	0	0	250	400	1,300	0	キートセロス	2,500
志 度 湾	50	50	50	200	0	0	キートセロス	8,500
庵 治	50	50	250	600	2,650	0	ユーカンピア	2,650
高松市瀬戸内	0	0	300	600	0	0	出現なし	0
香 西	0	200	450	800	250	0	レプトシリンドラス	1,400
下 笠 居	0	50	300	350	0	0	キートセロス	1,500
直 島	0	0	150	300	1,600	0	キートセロス	4,600
池 田	0	150	400	500	0	0	キートセロス	3,850
四 海	0	250	850	1,200	850	0	キートセロス	3,950
唐 櫃	50	450	300	400	0	0	キートセロス	3,600
北 浦	0	100	250	350	4,000	0	キートセロス	6,500
大 部	0	0	550	650	0	0	キートセロス	10,650
内 海	0	0	550	750	4,850	0	ユーカンピア	4,850
与 島	0	50	200	500	0	0	キートセロス	1,750
丸 亀 市	0	50	300	700	0	0	キートセロス	650
箱 浦	100	200	850	850	0	0	キートセロス	900

(調査結果)

i) コシノディスカス ワイレシー

引田の200個/ℓを最高に、7漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

内海の4,850個/ℓを最高に、8漁場で検出されています。

iii) 珪藻優占種

キートセロスが主に優占して出現しています。

※ 次回調査は、12月27日(火)に予定します。

ノリ養殖漁場米養塩調査結果 第11回(令和4年12月20日)

